※令和４年度以降入学生用

学校番号	301

令和５年度　芸術科（音楽）

教科	芸術科	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校教科書音楽Ⅰ「MOUSA②」（教育芸術社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野を一年間通して学習します。
■音楽の学習は、クラスメンバーとともに実際に体験してみて、試してみてこそ価値あるものとなり、感性が豊かになります。
■音楽が生涯ずっと、皆さんの心の支えとなり生きる力の原動力となることを願います

２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を次のように育成することを目指す。

（１）　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

（２）　個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。

（３）　主体的・協同的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構成や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めている ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作などで表している	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考える ・どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わったり、聴いたりしている	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	歌唱	Alleluja 波辺の歌 からたちの花 誰かが小さなベルを押す	a：自分なりのイメージを持って強弱、旋律の特徴を生かして歌う b：曲想と歌詞の内容の関わりを感じ取る c：歌う喜びを味わい、歌唱に主体的に取り組む	実技テスト	実技テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 振り返りシート
	器楽	ギター弾き語り 天体観測 愛のロマンス Tears Heaven	a：音楽を形作る要素を楽譜より理解する b：曲の特徴を捉え、それを考えながら演奏できる c：ギターの特性を理解し、その持ち味を生かした活動に主体的に取り組む	小テスト 実技テスト	実技テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 振り返りシート
	合唱	糸 ハナミズキ 赤とんぼ 明日の木	a：曲想や歌詞を感じ取り、イメージを持って合唱するために必要な歌唱の技能を身につける b：旋律、伴奏のそれぞれの役割、持ち味を生かし、積極的表現が出来る c：合唱に関心を持ち、その持ち味を生かして演奏活動に主体的に取り組む	実技テスト	実技テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 振り返りシート
後期	創作	鑑賞 楽　典 作曲法 作詞法 （独自プリント使用）	a　音楽理論の学習実習とはなるが、生徒の主体的活動の側面を失わぬよう配慮する。 ｂあくまでも創作活動の骨組みとしての理論実習、学習活動であることを認識させる。 ｃ今までに音楽授業で身に着けた基礎技能を再確認し、それを生かした創作の表現を目指す	小テスト 実技テスト	実技テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

後期	アンサンブル	選曲 編曲 練習 演奏	a: 曲想や歌詞を感じ取り、イメージを持って演奏するために必要な歌唱の技能を身につける b: 旋律、伴奏のそれぞれの役割を考えながら、積極的表現が出来る c: グループのそれぞれの力量、個性を把握し、最大限能力が発揮できる主体的取り組みが出来る	実技テスト	実技テスト パフォーマンス課題	パフォーマンス課題 振り返りシート
通年	鑑賞	年間を通じて授業冒頭で様々なジャンルの音楽を鑑賞 生徒自身が調べてきた曲を授業内で紹介	a:音楽の文化や歴史的背景との関わりを知り、音楽の多様性について理解を深める b:曲の良さを感じ取り評価して、それを自身の言葉で表現できる c:授業に向かうための動機づけ、授業規律確保の一端と位置づけ、協力的、主体的な位置で鑑賞活動が出来たか	小テスト	鑑賞シート パフォーマンス課題	鑑賞シート パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度